

## ★ メイン情報 ★

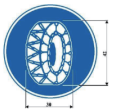
### ■大雪時の新設標識にご注意を！ 規制区間でのタイヤチェーン装着の義務化

2018年11月15日に、国土交通省および警察庁より大雪時のタイヤチェーン装着の義務化される動きが発表されました。2018年12月上旬から公布・施行となり新設される「タイヤチェーンを取り付けていない車両通行止め」の規制標識がある区間については、スタッドレスタイヤを装着した場合であっても、タイヤチェーンが取り付けられていない車両は通行してはいけません。



去年の大雪の時に、スタッドレスタイヤだけで十分だろうと思って雪道を運転していたら動けなくなったことがあったなあ。他の車にも迷惑をかけてしまうから、きちんとタイヤチェーンを装着しなきゃいけないね。

#### 1 規制標識の新設（タイヤチェーン）



※標識イメージ

大雪時の道路交通の確保を目的とした、「タイヤチェーンを取り付けていない車両通行止め」の可搬型規制標識が新しく追加されます。

国土交通省の調べでは、積雪時は①立ち往生車両は年間500台以上 ②冬タイヤ装着時の縦断勾配5%以上の区間で立ち往生が多発 ③冬タイヤ装着の立ち往生した車両のうちチェーン未装着・未携帯車両は約90%だったんだって。規制新設の背景にはこんなこともあったんだね。



#### 2 大雪時のタイヤチェーン装着義務化



タイヤチェーン装着の標識が表示されている区間において、タイヤチェーンを装着し走行することが義務付けられました。スタッドレスタイヤの場合でも、タイヤチェーンを装着しなければなりません。

タイヤチェーンを着脱できる場所も用意が検討されているんだって。自家用車での準備もだけど、冬場の旅行や出張で車を運転する場合もきちんとタイヤチェーンがあるか確認する必要があるね！



#### 大雪時に関する仮の対応スケジュール（一部）

H30年	3/4 四半期	予防的通行規制・集中除雪場所の抽出	チェーン等の装着を一部区間で先行導入	大雪緊急発表時の外出抑制呼びかけ・通行止め規制予告・迂回の周知	通行規制や集中除雪を行う場所は、過去の立ち往生発生箇所や勾配5%以上の箇所を指しているよ。
	4/4 四半期		導入		
H31年		順次施設整備し適用を拡大	順次適用を拡大	社会全体の合意を得る取組検討	
H32年					
H33年		運用見直し	運用見直し		

参考：チェーン規制等に関する改正案についてのパブリックコメント募集（国土交通省）[http://www.mlit.go.jp/report/press/road01\\_hh\\_001097.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001097.html)  
 参考：第4回冬期道路交通確保対策検討委員会配付資料（国土交通省）<http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/toukidourokanri/giji04.html>  
 参考：国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所（タイヤチェーン種類・つけ方）<http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/snow/sp/chain.html>

#### 冬場は積雪以外にも注意が必要です！



冬の道路は下記たくさんの危険が潜んでいます。時間帯で路面状況が変化する場所や、一見普通の路面に見える場所も凍っている場合もあります。必ず注意してみましょう。アイスバーン・ブラックアイスバーン・ミラーバーン・圧雪・新雪・シャーベット状等

※冬の安全運転方法については、「ZEROの助太刀」2018年1月号をご覧ください。『ZEROの助太刀2018年1月号』  
[https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/downloads/file/896\\_20180109153451\\_download\\_file.pdf](https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/downloads/file/896_20180109153451_download_file.pdf)

# ★ プチ情報 ★

## ■日常から災害に備えよう！災害備蓄のススメ

最近自然災害が頻発しているから、防災用品を準備しているけど、しまいつ放しにして必要な時に消費期限等が過ぎて使えなくなりそう…。  
防災備蓄ってどうしたらいいのかな？



近年、自然災害が相次いで発生しています。防災対策の中でも、防災備蓄に関しては「備蓄をしておしまい」にいませんか？いざという場面で役立つよう、日々のメンテナンスが必要です。災害時に備蓄しておくの良いものや、日常使うもので非常時に活用できるものはどのようなものがあるのでしょうか？

### 防災用品を日常に取り込む

#### ローリングストック法

日用品を一定量に保ちながら日常生活で消費・購入を繰り返す「ローリングストック法」は、備蓄品の鮮度を保ちながら管理できるとともに、災害時に日常生活に近い食品生活を送ることができる方法です。



#### ローリングストック法実践ポイント

- ①古いものから使用する
- ②使用後は必ず補充する



食べ物だけでなく日用品（飲料水・ウェットタオル、カセットボンベ・乾電池・使い捨てカイロ等）でも活用できます！

### 備蓄しておくの良いもの

#### 水



飲料 1日1人3L  
× 最低3日分  
+ 生活用水

飲料だけでなく生活用水も別で準備をしましょう。

#### 乾麺



ラーメン、  
パスタ等

ゆで時間の短いものを選びましょう。

#### 缶詰



野菜や果物の缶詰で栄養補給をしましょう。

#### フリーズドライ食品



スープ等食欲のない時でも食べやすいものも準備しましょう。

#### ラップ



食器をラップで包むことで、ラップの交換だけで水を使用せず衛生的に食器を使用できます。

#### その他

- ・ティッシュペーパー
- ・トイレットペーパー
- ・マッチ/ろうそく
- ・カセットコンロ
- ・ゴミ袋/ビニール袋
- ・ポリタンク
- ・携帯トイレ
- ・新聞紙

等

参考：政府広報オンライン『日頃の備えページ』  
<https://www.gov-online.go.jp/cam/bousai2017/>

### 災害時に活躍する日用品

#### ツナ缶



ツナ缶を開け、ティッシュでこよりを作り差し込めば簡易ランプができます。使用後、中身を食べられます。

#### ペットボトル + 懐中電灯



水入りペットボトルに懐中電灯の光を当てると簡易ランタンができます。コップを利用し、下から光を当てると効果的です。

#### ビニール袋 + 懐中電灯



懐中電灯に半透明のビニール袋を被せ点灯させると簡易ランタンができます。

#### 物干し竿 + 毛布



物干し竿と毛布で簡易担架ができます。

毛布の1/3部分に物干し竿を置きます。

折り畳んだ先に別の物干し竿を置きます。

残りの毛布を折り畳めば担架の完成です。

東海電子株式会社 事務局  
水野

東京都立川市曙町 2-34-13  
オリンピック第3ビル 203号室  
TEL：042-526-0905 FAX：042-526-0906  
<http://www.tokai-denshi.co.jp/>